2014年5月 キューバ情勢

I 概況

1 内政

- (1) 7日、マリエル開発特区で働く労働者の給料に関する規定が公表された。
- (2) 19日, ラウル・カストロ閣僚評議会議長が主催する閣僚評議会が開催された。

2 外交

- (1) モラレス・ボリビア大統領がキューバを訪問し、ラウル国家評議会議長と会談を行った。
- (2) マルテリー・ハイチ大統領がキューバを訪問し、ラウル議長と会談を行った。
- (3)ドナヒュー全米商工会議所会頭がキューバを訪問し、ラウル議長、ロドリゲス外務大臣及びマルミエルカ外国貿易・外国投資大臣と会談を行った。

Ⅱ 内政

- 1 マリエル開発特区の労働者の給料
- (1)7日,財務・価格省決定第139号が官報に掲載された。同決定により、マリエル開発特区で働く労働者の個人所得税の税率は、賃金及びその他報酬を合わせた収入の5%と規定された。
- (2) また、同労働者は、国家予算法第117号23条により、5%の社会保障特別税が課せられる。
- (3)労働・社会保障省決定第14号により、マリエル開発特区に投資する外国企業で働く労働者の賃金には、2014年は、1米ドル=10キューバ・ペソのレートが適用される。

2 閣僚評議会の開催

19日, ラウル・カストロ閣僚評議会議長が主催する閣僚評議会が開催された。同会合では, 2015年経済計画を作成していくための指針, 2016年から2030年までの経済社会発展計画の作成に向けた概則, 国家中央行政組織再編の一環として, 運輸省及び観光省の現代化に係る提案等が承認された。

111 外交

1 フルール・ペルラン仏通商・観光・在外国民業務担当大臣のキューバ訪問

5日から7日、フルール・ペルラン仏通商・観光・在外国民業務担当大臣はキューバを公式訪問した。訪問中、カブリサス閣僚評議会副議長と会談した。また、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣との間で、短期クレジットに関する指針を含む二国間通商の拡大に関する協定への署名を行った。

2 マイアミ在住キューバ系米国人の逮捕

7日付グランマは、4月26日、キューバ内務省が、キューバ国内でテロ行為を計画したとして、マイアミに居住するキューバ系米国人4名を逮捕した旨報じた。

3 マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のペルー訪問

ペルーを訪問したマルミエルカ大臣は、7日、外国貿易に従事する企業家や政府関係者等と会談を行った。また、キューバ経済の現代化及びマリエル開発特区に関する説明を行った。

4 グラディス・ベヘラノ国家評議会副議長のコスタリカ訪問 コスタリカを訪問したベヘラノ副議長は、8日、コスタリカ大統領就任式に出席した。

5 モラレス・ボリビア大統領のキューバ訪問

8日、モラレス大統領はキューバを訪問し、ラウル国家評議会議長と会談した。両者は、6月 にボリビアで開催されるG77首脳会議等につき意見交換した。

6 レウス法務大臣のグアテマラ訪問

13日から14日、レウス大臣はグアテマラを実務訪問し、薬物の世界的問題に関するラテンアメリカ・カリブ共同体(CELAC)閣僚会議に出席した。

7 ロシア・キューバ安全保障機関間の覚書の署名

- (1) 14日, モスクワにて, ロシア連邦安全保障会議とキューバ国家安全防衛委員会の間で覚書への署名がなされたと, パトルシェフ・ロシア連邦安全保障会議書記が述べた。キューバ側代表団団長は, アレハンドロ・カストロ・エスピン大佐(ラウル国家評議会議長の長男)が務めた。
- (2)カストロ・エスピン大佐は、センシティブな問題に対応するために、キューバとロシアは 有効な協力メカニズムを必要としている、今回署名された覚書は、安全保障の分野における二国 間協力の優先事項を明確にすると述べた。

8 米国における領事サービスの再開

15日付マイアミ・ヘラルド紙は、在ワシントン・キューバ利益代表部が査証の発給を含むすべての領事業務を再開した旨報じた。

9 米・キューバ外交当局高官の会合

15日付マイアミ・ヘラルドは、15日、ジェイコブソン米国務次官補がワシントンでビダル 外務省米国総局長と会談を行ったと報じた。20日付 Haaretz 紙によれば、同会合では、他のテーマに加えて、アラン・グロス氏が引き続き投獄されている件について話し合われた。

10 マカリーNZ 外相のキューバ訪問

キューバを公式訪問したマカリー・ニュージーランド外務大臣は、16日、ロドリゲス外務大臣と会談を行った。また、17日にはロサレス閣僚評議会副議長と会談を行い、同会談中、両者は、貿易及び二国間協力の強化が重要であるということで一致した。

11 アグエロ・ホンジュラス外務・国際協力大臣のキューバ訪問

キューバを公式訪問したアグエロ外相は、15日、ロサレス副議長と会談を行った。また同日、ロドリゲス外務大臣と会談を行い、同会談中、両国は二国間関係及び地域における関係を継続的に進展させることができると表明した。

12 房峰輝中国人民解放軍総参謀長のキューバ訪問

キューバを公式訪問した房峰輝(Fang Fenghui)中国人民解放軍総参謀長は18日, エル・カカウアル霊廟にて献花を行った。19日にはシントラ・フリアス革命軍事大臣と会談を行い, 同日午後, ラウル国家評議会議長を表敬訪問した。

13 キューバに対する米経済制裁の緩和を求める大統領宛書簡の公表

19日、米国の引退した政府高官、企業重役や学術関係者など有力者計44名が署名したオバマ大統領宛書簡が公表された。同書簡は、オバマ大統領に、米国の対キューバ経済制裁の緩和を求めている。

14 モラレス保健大臣のジュネーブ訪問

19日から24日、モラレス大臣はジュネーブを訪問し、世界保健機関(WHO)年次総会に 出席した。

15 カブリサス閣僚評議会副議長のアンゴラ訪問

19日からアンゴラを実務訪問したカブリサス副議長は、バティスタ電力・水大臣、カンガ農業大臣、シコティ外務大臣、コスタ大統領府大臣、マヌエル財務大臣、ヴァルデマール・ピレス建設大臣、アダン・ド・ナシメント高等教育大臣、ピンダ・シマン教育大臣及びヴィセンテ副大統領等と会談を行った。

16 マルテリー・ハイチ大統領のキューバ訪問

キューバを訪問したマルテリー大統領は、20日午後、ラウル国家評議会議長と会談を行い、 両国間関係や国際場裡における共通の関心事項について話し合った。

17 バルデス・メサ国家評議会副議長のナミビア及び南ア訪問

(1) ナミビアを公式訪問したバルデス・メサ副議長は、20日、ガインゴブ首相と会談を行った。また、21日にはTeo Ben Gurirab 国会議長と会談を行った。

(2) バルデス・メサ副議長は、ナミビアに続き南アを訪問し、24日、南ア大統領就任式に出席し、また、ズマ大統領と会談を行った。

18 新北朝鮮大使の信任状奉呈

22日, ジブチ及びアイスランドの大使と共に、Pak Chang Yul 駐キューバ北朝鮮大使が信任状を奉呈した。

19 キューバ・ロシア石油会社間での協力文書の署名

24日、サンクトペテルブルクで開催された国際経済フォーラムにて、露のロスネフチ社及び ザルベジュネフチ社とキューバ石油公社クペット(CUPET)の間で2つの協力文書が署名された。 署名された協力文書は、原油の試掘プロジェクトの発展や、マリエル経済開発特区におけるロス ネフチ社のロジスティック拠点の創設等を意図している。

20 墨企業代表団のキューバ訪問

- (1) 26日及び27日、墨の貿易投資振興機関プロメヒコ (PROMEXICO) が組織した墨の企業 代表団がキューバを訪問した。同代表団は、キューバ墨間の貿易セミナーに出席し、また、マリ エル港を視察した。
- (2) 26日、プロメヒコ・ハバナ事務所の開所式が行われ、同時に、プロメヒコとキューバ外国貿易・外国投資促進センター(CEPEC)の間で、二国間の貿易投資を推進するための協力文書が署名された。

2.1 ドナヒュー全米商工会議所会頭のキューバ訪問

28日からキューバを訪問したドナヒュー会頭は、ロドリゲス外務大臣、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣及びラウル国家評議会議長と会談を行った。また、29日にはハバナ大学にて 講演を行い、米国の対キューバ経済制裁に言及して、長きにわたる政治的障害を取り除き、両国間の相違を乗り越える時が来たと述べた。

22 ギジェルモ・テイリエル・チリ共産党代表のキューバ訪問

当地を訪問したギジェルモ・テイリエル・チリ共産党代表は、29日、ラウル国家評議会議長と会談を行い、両党の関係や国際的・地域的な課題について意見交換を行った。同会談には、マチャド・ベントゥーラ・キューバ共産党第二書記、ディアスカネル第一副議長及びバラゲール党中央委員会国際関係局長が同席した。

23 要人来訪

- (1)フルール・ペルラン仏通商・観光・在外国民業務担当大臣
- (2) モラレス・ボリビア大統領

- (3) マカリー・ニュージーランド外務大臣
- (4) アグエロ・ホンジュラス外務・国際協力大臣
- (5) 房峰輝中国人民解放軍総参謀長
- (6) マルテリー・ハイチ大統領
- (7)ドナヒュー全米商工会議所会頭
- (8) ギジェルモ・テイリエル・チリ共産党代表

24 要人往訪

- (1) マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のペル一訪問
- (2) グラディス・ベヘラノ国家評議会副議長のコスタリカ訪問
- (3) レウス法務大臣のグアテマラ訪問
- (4) モラレス保健大臣のジュネーブ訪問
- (5) カブリサス閣僚評議会副議長のアンゴラ訪問
- (6) バルデス・メサ国家評議会議長のナミビア及び南ア訪問